

事務事業名	総合支援補装具給付事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	25 終了
H29作成課等名	福祉課	H29係等名	障害福祉係		H28担当課等名 福祉課	
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			
	施策	34	障害者福祉の推進			
目的	対象(誰・何を)	補装具を希望する障がい児者			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どうい状態にするか)	障がい児者が、日常生活の不便を解消して自立した生活を送れるようにする			対象指標	身体障がい児者数(人) 5597
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して地域で日常生活が送れている割合				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	補装具の給付を受けて生活をしている障害児者数/身体障害児者数 (%)		4.1	3.2	5.7
	定性目標					
事業概要	<p>在宅の重度障がい者等に対し、失われた身体の機能を補完するための機器を障害の種類や程度に応じて給付する。利用者負担は、原則償還払い(補装具の引き渡しを受けた時、補装具業者に補装具の購入代金、全額を支払う)となる。ただし、補装具業者に9割分を受け取るための委任をすることにより利用者は、補装具業者に1割を支払えば良いことになる。ただし、H24年4月から障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律により、利用者負担見直しが実施された。</p>					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	補装具給付及び修理 車いす、装具、補聴器ほか			給付件数		204件
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		17,233	24,505	23,863	0	(国) 障害者自立支援給付費負担金(1/2) 11,931千円 (県) 障害者自立支援給付費負担金(1/4) 5,966千円
国庫支出金		8,616	11,590	11,931		
県支出金		4,308	5,795	5,966		
起債						
その他						
一般財源		4,309	7,120	5,966		
人件費計(千円)②		5,581	0	5,581	0	
正規職員所要時間		1,200		1,200		
臨時職員所要時間		1,200		1,200		
総事業費①+②		22,814	24,505	29,444	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	地域リハビリの活動や、常に補装具に関する情報を収集し適正な支給を行った。					
改革改善の考え方	①問題点	県リハビリテーション等関係機関と連携し、適正な支給決定を図るとともに、継続的に制度の運用が出来るように努めていく。				
	②改革提案	障がいのある人が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、引き続き地域リハビリ等通じて補装具の支給を行う。				